

SSKP

わたしたちは、信頼と希望と愛の輪で社会をつなぎます

泉会

いずみ

No.
198

2020年9月

社会福祉法人 泉会

泉会事務局 〒157-0076 世田谷区岡本2丁目33番23号 TEL03(5429)6721(代) FAX03(5429)6722
info@izumikai.jp https://izumikai.jp/

一九七七年十二月三日第三種郵便物認可(毎月一、二、三、五、六、七の日十八回発行)
二〇二〇年七月二五日発行(SSKP通巻第七四七二号)

●本年度の聖句

主に望みをおき尋ね求める魂に主は幸いをお与えになる。
主の救いを黙して待てば、幸いを得る。若いときに軛(くみ)を負った人は、幸いを得る。

〔哀歌〕 3章25―27節



利用者自治会「玉堤オールスターズ」の選挙で選ばれた2人と握手

つぎに演奏者自身が多様です。番組編集の際の取捨選択の影響があると思いますが、十代の学生がいれば、熟年の経営者や大学教授、赤ちゃん連れのお母さん、中には九十を超えた男性がいりします。アフリカ系の人々もかなり演奏しますが、国籍を見ると、ヨーロッパ各国の植民地支配の影響を感じさせられることもあります。時には、アフリカのコンゴやソマリア、あるいはシリアからの難民が、ヨーロッパの各国で生活をしていることが分かることもあります。どこの国でも国際空港の利用者は本当に多様です。現在、新型コロナウイルス感染症の影響で、航空機の利用者は極端に少なくなっているそうです。「空港ピアノ」の番組の収録もストップしているだろうと想像します。早い機会に新しい空港を紹介されることを待ちたいと思います。

即興演奏であつたりして驚かされます。まず、演奏される曲が多様です。もちろん、空港や駅で演奏されるので、時間のかかる大曲ではありません。クラシックではやはりショパンが多いようです。しかし、大部分はここ二、三十年に作られた曲です。私にとっては馴染みのものは少ないのですが、時に日本のアニメや映画で使われた曲が演奏されることがあつて、日本のアニメが海外でも愛されていることが窺えます。そして、時に聞いたことがないなと思うと、演奏者のオリジナルであつたり、即興演奏であつたりして驚かされます。

はじめて番組を見た時に、空港、駅、街角といった公共の場所にピアノを置くという行為そのものが新鮮に映りました。番組スタッフは、そうしたピアノにいくつかの小型カメラを取り付けて、演奏の様子と奏者の職業や経歴とともに曲名を示し、同時に奏者の短いコメントを流します。特に印象的なのは、国際的な空港やターミナル駅(特にヨーロッパ)に置かれたピアノの演奏が、非常に多様であることです。

まず、演奏される曲が多様です。もちろん、空港や駅で演奏されるので、時間のかかる大曲ではありません。クラシックではやはりショパンが多いようです。しかし、大部分はここ二、三十年に作られた曲です。私にとっては馴染みのものは少ないのですが、時に日本のアニメや映画で使われた曲が演奏されることがあつて、日本のアニメが海外でも愛されていることが窺えます。そして、時に聞いたことがないなと思うと、演奏者のオリジナルであつたり、即興演奏であつたりして驚かされます。



理事長 佐分利 正彦

空港ピアノ

2019年度 決算報告

事業報告

法人諸会議において、事業所のサービス提供について情報共有を行いながら、課題改善に取り組みました。

◎法人本部

- ①福祉人材の確保・育成・定着に取り組みました。離職理由の調査を行い、離職防止に努めました。
- ②新型コロナウイルスの感染拡大防止措置を早期に実施しました。
- ③第5期3か年計画を策定しました。課題を確認し、一般職にも分かりやすい計画書にまとめました。

◎泉の家

- ①水害・風害に対する認識を新たに、災害時の安全対策の見直しをしました。
- ②働きやすい職場を目指して、業務の整理・見直しを行い残業時間の軽減や休憩時間の確保に取り組みました。

◎岡本福祉作業ホーム・玉堤分場

- ①利用者支援ガイドラインを基本としてモニタリング面談を充実させ、支援計画に反映させました。
- ②町内自治会や説明会に参加し、地域の状況を知ることが積極的に行いました。
- ③玉堤分場の浸水被害による復旧期間中は、本園で活動を行い、事業活動を停止することなく、4か月後に玉堤分場で活動再開することができました。

◎相談支援センターおかもと

- ①家族の環境変化によるサービスの見直し、サービス提供事業所・利用者間トラブル対応等、モニタリング月以外の調整にも多くの時間を費やしました。

◎コイノニアかみきた

- ①散歩や外部販売などを通して利用者が地域を知る機会を多く作りました。

- ②全職員対象に利用者支援について再確認し、意見交換する機会を設けました。

◎グループホームこいのあ

- ①それぞれが自身の生活リズムを確立できたことで日中の仕事や活動を充実させています。
- ②誕生日会などのイベントも定着して利用者同士の交流もできました。

◎日の出舎

- ①職員の虐待や、重大な事故に対しての検証・反省を行い、再発防止のためにリスクマネジメント委員会を基軸として、改善を図りました。
- ②利用者の重度化、加齢化の問題に対して、介護技術研修の実施、嚥下・栄養状態等を検討し対応しました。
- ③防犯対策として屋外侵入監視センサーを設置しました。
- ④年度末にコロナ感染予防対策を実施しました。

◎就労日の出舎

- ①障がい特性に配慮した事業展開により、2019年度の年間売上は22,259,254円に伸び、平均工賃も48,269円になりました。並行して就労移行プログラムに基づき、グループでの企業見学やハローワークでの見学・登録・相談などの支援も実施しました。

◎相談日の出舎

- ①利用者と対面で面談を行なうことにより、ご本人のニーズの把握や状態の確認に努めました。
- ②関係機関との連携を密にすることで、地域の利用者がより良い形で地域生活を送れるよう支援しました。

◎グループホームのぞみ

- ①各利用者がそれぞれ希望の外出や活動が実現できるように、地域の事業所との協働で支援しました。
- ②職員のスキルアップを目指し、年間12回の事業所内研修を実施しました。

事業活動計算書

岡本福祉作業ホーム (単位：円)	
サービス活動増減の部	
収益	
就労支援事業収益	3,867,954
障害福祉サービス事業収益	233,985,780
自立支援給付費収益	2,697,328
補助金事業収益（公費）	725,840
受託事業収益（公費）	230,475,612
その他の事業収益	87,000
経常経費寄付金収入	236,000
その他の収益	420
サービス活動収益計(1)	238,090,154
費用	
人件費	135,543,486
事業費	21,830,820
事務費	82,105,906
就労支援事業費用	3,946,074
減価償却費	738,547
国庫補助金等特別積立金取崩額	△ 608,348
サービス活動費用計(2)	243,556,485
サービス活動増減差額(3=1-2)	△ 5,466,331
サービス活動外増減の部	
収益	
受取利息配当金収益	0
その他のサービス活動外収益	672,646
サービス活動外収益計(4)	672,646
費用	
その他のサービス活動外費用	22,600
雑損失	22,600
サービス活動外費用計(5)	22,600
サービス活動外増減差額(6=4-5)	650,046
経常増減差額(7=3+6)	△ 4,816,285
特別増減の部	
収益	
施設整備等補助金収益	865,000
特別収益計(8)	865,000
費用	
固定資産売却損・処分損	36,534
国庫補助金等特別積立金積立額	865,000
災害損失	29,047
特別費用計(9)	930,581
特別増減差額(10=8-9)	△ 65,581
当期活動増減差額(11=7+10)	△ 4,881,866
繰越活動増減差額の部	
前期繰越活動増減差額(12)	13,698,845
当期末繰越活動増減差額(13=11+12)	8,816,979
次期繰越活動増減差額	8,816,979

2020年3月末日現在

泉の家			
	定員	現員	
生活介護	20名	19名	
就労移行支援	6名	0名	
就労継続B型	25名	21名	
就労継続B型			13,532円

岡本ホーム			
	定員	現員	
生活介護	24名	26名	
就労移行支援	6名	0名	
就労継続B型	10名	9名	
就労継続B型			11,511円

玉堤分場			
	定員	現員	
就労移行支援	6名	0名	
就労継続B型	13名	17名	
就労継続B型			8,240円

コイノニアかみきた			
	定員	現員	
生活介護	20名	8名	
就労継続B型	30名	11名	
就労継続B型			31,641円

グループホーム こいのあ			
	定員	現員	
ユニットでら・そら	8名	7名	

日の出舎			
	定員	現員	
施設入所	45名	45名	
生活介護	55名	53名	
就労継続B型	20名	26名	
就労継続B型			48,269円

グループホーム のぞみ			
	定員	現員	
ユニットのぞみ	6名	6名	

泉の家 (単位：円)	
サービス活動増減の部	
収益	
就労支援事業収益	6,939,163
障害福祉サービス事業収益	168,692,380
自立支援給付費収益	92,488,827
利用者負担金収益	385,103
特定費用収益	2,655,130
その他の事業収益	73,163,320
経常経費寄付金収入	190,490
その他の収益	14,400
サービス活動収益計(1)	175,836,433
費用	
人件費	80,676,405
事業費	14,196,911
事務費	62,255,834
就労支援事業費用	6,979,375
減価償却費	12,483,325
国庫補助金等特別積立金取崩額	△ 10,123,006
サービス活動費用計(2)	166,468,844
サービス活動増減差額(3=1-2)	9,367,589
サービス活動外増減の部	
収益	
借入金利息補助金収益	714,000
受取利息配当金収益	3,847
その他のサービス活動外収益	2,547,605
サービス活動外収益計(4)	3,265,452
費用	
支払利息	714,000
その他のサービス活動外費用	0
サービス活動外費用計(5)	714,000
サービス活動外増減差額(6=4-5)	2,551,452
経常増減差額(7=3+6)	11,919,041
特別増減の部	
収益	
施設整備等補助金収益	744,000
特別収益計(8)	744,000
費用	
資産評価損	0
固定資産売却損・処分損	△ 2
国庫補助金等特別積立金取崩額（除去等）	744,000
国庫補助金等特別積立金積立額	9,000,000
拠点区分間繰入金費用	0
その他の特別損失	0
特別費用計(9)	9,744,000
特別増減差額(10=8-9)	△ 9,000,000
当期活動増減差額(11=7+10)	2,919,041
繰越活動増減差額の部	
前期繰越活動増減差額(12)	1,025,822
当期末繰越活動増減差額(13=11+12)	3,944,863
その他の積立金取崩額	0
その他の積立金積立額	0
次期繰越活動増減差額	3,944,863

日の出舎 (単位：円)	
サービス活動増減の部	
収益	
就労支援事業収益	21,292,624
障害福祉サービス事業収益	399,378,636
自立支援給付費収益	294,563,734
利用者負担金収益	455,089
補足給付費収益	7,044,170
特定費用収益	27,831,643
その他の事業収益	69,484,000
経常経費寄付金収入	431,000
その他の収益	866,900
サービス活動収益計(1)	421,969,160
費用	
人件費	262,299,928
事業費	48,686,863
事務費	53,779,087
就労支援事業費用	22,259,254
減価償却費	46,281,364
国庫補助金等特別積立金取崩額	△ 18,617,020
サービス活動費用計(2)	414,689,476
サービス活動増減差額(3=1-2)	7,279,684
サービス活動外増減の部	
収益	
受取利息配当金収益	55,278
その他のサービス活動外収益	1,074,779
サービス活動外収益計(4)	1,130,057
費用	
支払利息	0
その他のサービス活動外費用	0
サービス活動外費用計(5)	0
サービス活動外増減差額(6=4-5)	1,130,057
経常増減差額(7=3+6)	8,409,741
特別増減の部	
収益	
施設整備等補助金収益	2,258,000
事業区分間固定資産移管収益	0
特別収益計(8)	2,258,000
費用	
資産評価損	0
固定資産売却損・処分損	0
国庫補助金等特別積立金積立額	2,258,000
拠点区分間繰入金費用	9,000,000
拠点区分間固定資産移管費用	69,862
その他の特別損失	891,000
特別費用計(9)	12,218,862
特別増減差額(10=8-9)	△ 9,960,862
当期活動増減差額(11=7+10)	△ 15,511,21
繰越活動増減差額の部	
前期繰越活動増減差額(12)	432,487,075
当期末繰越活動増減差額(13=11+12)	430,935,954
その他の積立金積立額	0
次期繰越活動増減差額	430,935,954

本部 (単位：円)	
サービス活動増減の部	
収益	
就労支援事業収益	0
障害福祉サービス事業収益	0
経常経費寄付金収入	1,033,595
サービス活動収益計(1)	1,033,595
費用	
人件費	3,435,859
事業費	0
事務費	5,137,818
減価償却費	12,015
サービス活動費用計(2)	8,585,692
サービス活動増減差額(3=1-2)	△ 7,552,097
サービス活動増減の部	
収益	
借入金利息補助金収益	0
受取利息配当金収益	0
その他のサービス活動外収益	434,205
サービス活動外収益計(4)	434,205
費用	
その他のサービス活動外費用	1,200
サービス活動外費用計(5)	1,200
サービス活動外増減差額(6=4-5)	433,005
経常増減差額(7=3+6)	△ 7,119,092
特別増減の部	
収益	
施設整備等寄付金収益	300,000
拠点区分間繰入金収益	9,000,000
特別収益計(8)	9,300,000
費用	
拠点区分間繰入金費用	0
特別費用計(9)	0
特別増減差額(10=8-9)	9,300,000
当期活動増減差額(11=7+10)	2,180,908
繰越活動増減差額の部	
前期繰越活動増減差額(12)	38,064,082
当期末繰越活動増減差額(13=11+12)	40,244,990
その他の積立金取崩額	0
施設整備等積立金取崩額	0
施設運営費積立金取崩額	0
その他の積立金積立額	1,333,595
施設整備積立金積立額	1,333,595
次期繰越活動増減差額	38,911,395

コイノニアかみきた (単位：円)	
サービス活動増減の部	
収益	
就労支援事業収益	10,793,036
障害福祉サービス事業収益	94,275,480
自立支援給付費収益	57,497,310
利用者負担金収益	235,738
補足給付費収益	700,000
特定費用収益	8,424,986
その他の事業収益	27,417,446
経常経費寄付金収入	111,000
その他の収益	0
サービス活動収益計(1)	105,179,516
費用	
人件費	69,940,676
事業費	11,217,164
事務費	26,758,971
就労支援事業費用	10,815,164
減価償却費	25,073,585
国庫補助金等特別積立金取崩額	△ 16,192,036
サービス活動費用計(2)	127,613,524
サービス活動増減差額(3=1-2)	△ 22,434,008
サービス活動外増減の部	
収益	
借入金利息補助金収益	168,000
受取利息配当金収益	187
その他のサービス活動外収益	346,566
サービス活動外収益計(4)	514,753
費用	
支払利息	207,996
その他のサービス活動外費用	2,013
サービス活動外費用計(5)	210,009
サービス活動外増減差額(6=4-5)	304,744
経常増減差額(7=3+6)	△ 22,129,264
特別増減の部	
収益	
施設整備等補助金収益	9,000,000
拠点区分間繰入金収益	69,862
特別収益計(8)	9,069,862
費用	
固定資産売却損・処分損	0
国庫補助金等特別積立金積立額	0
その他の特別損失	0
特別費用計(9)	0
特別増減差額(10=8-9)	9,069,862
当期活動増減差額(11=7+10)	△ 13,059,402
繰越活動増減差額の部	
前期繰越活動増減差額(12)	92,871,693
当期末繰越活動増減差額(13=11+12)	79,812,291
次期繰越活動増減差額	79,812,291

法人合計貸借対照表の要旨 (単位：円)

科目	金額
資産の部	
流動資産	316,241,679
固定資産	1,499,865,574
基本財産	1,179,400,461
その他の固定資産	320,465,113
資産の部合計	1,816,107,253
負債の部	
流動負債	96,813,252
固定負債	157,341,146
負債の部合計	254,154,398
純資産の部	
基本金	167,037,230
国庫補助金等特別積立金	700,460,548
その他の積立金	132,033,595
次期繰越活動増減差額	562,421,482
純資産の部合計	1,561,952,855
負債及び純資産の部合計	1,816,107,253

法人合計事業活動計算書の要旨 (単位：円)

科目	金額
サービス活動増減の部	
サービス活動収益	941,966,680
サービス活動費用	960,771,843
サービス活動増減差額	△ 18,805,163
サービス活動外増減の部	
サービス活動外収益	6,017,113
サービス活動外費用	947,809
サービス活動外増減差額	5,069,304
経常増減差額	△ 13,735,859
特別増減の部	
特別収益	4,167,000
特別費用	4,823,581
特別増減差額	△ 656,581
当期活動増減差額	△ 14,392,440
繰越活動増減差額の部	
前期繰越活動増減差額	578,147,517
当期末繰越活動増減差額	563,755,077
基本金取崩額	0
その他の積立金取崩額	0
その他の積立金積立額	1,333,595
次期繰越活動増減差額	562,421,482

法人合計資金収支計算書の要旨 (単位：円)

科目	金額
事業活動による収支	
事業活動収入	947,983,793
事業活動支出	924,364,347
事業活動資金収支差額	23,619,446
施設整備等による収支	
施設整備等収入	4,167,000
施設整備等支出	18,532,766
施設整備等資金収支差額	△ 14,365,766
その他の活動による収支	
その他の活動収入	3,889,310
その他の活動支出	6,707,895
その他の活動資金収支差額	△ 2,818,585
予備費支出	0
当期資金収支差額合計	6,435,095
前期末支払資金残高	250,697,998
当期末支払資金残高	257,133,093

日の出エリア施設だより

「感染症対策に力を入れる取り組み」

就労日の出舎だより

日の出エリアではコロナウイルスのみならず、全ての感染症対策として様々な取り組みを行っています。その取り組みの中で現在就労日の出舎では、利用者・職員が安全安心に過ごせるよう、マスクとパーテーションの製作を行っています。

マスクは一般的に使用されているポリプロピレン不織布とゴム紐をシーラーという機械（通常下請け作業等で使用している）を使用し、熱圧着で組み合わせて製作しています。

パーテーションは、まず木枠を作り、そこに耐火性のビニールシートを貼って製作しています。

製作したマスクは主に日の出エリア職員用と通所利用者用、入所者通院用としています。パーテーションは、対面で使用するテーブルの中央に設置することで飛沫感染防止の役割を担っており、就労



清潔を心がけマスク製作中



パーテーションで感染対策

日の出作業場、生活介護活動場所、会議室、食堂にそれぞれ設置しました。

緊急事態宣言が解除され、新しい生活様式のもと、できる限りの感染症予防対策を行い、利用者の安全な日常を取り戻していきたいと考えています。

（加藤 圭介）

グループホームのぞみだより

「世界で困っている人のために」

昨年12月、就労日の出舎の朝礼で高木施設長からアフガニスタンで銃撃され、殺害された中村哲医師の現地での活動と訃報のお話がありました。グループホーム入所中の沖倉さんも大きく領きながら真剣に話を聞いていました。その後、ご本人より申し出がありました。

「困っている人がいるから」

「可哀想だからたまにはパンぐらい食べさせたいから」と寄付がしたいという申し出でした。早速ご家族と相談したところ「自分の一週間のお小遣いよりも多い金額を寄付したいなんて…偉いよね」と快諾をいただきました。

「世界で困っている人がいるから…。俺も働いてパンでも食わしてやりたいから」

ペシャワール会に寄付の手続きを終えた沖倉さんは、そう真顔で話し作業に戻っていきました。気



心優しい沖倉さん

のせいでしょうか？その後ろ姿はいつもの沖倉さんよりかっこよく、大きくみえました。

更に、「クリスマスにも美味しい物を食べてもらうんだ！だから頑張ってお仕事して12月にも寄付をするからね！」と。そんな沖倉さんには、日々の忙しさの中でつい忘れがちになってしまう、人に対する思いやりや、優しさを思い出させていただいていることを感じています。

沖倉さん、いつも優しさをありがとうございます。

（市川 美和）

泉会 新任職員紹介2020年度

今年度、泉会に5名の新任職員を迎えました。皆様、よろしくお願い致します。

新任職員の皆さんに聞きました

- ① 行ってみたいところ
- ② 好きな食べ物
- ③ 自分を動物に例えると…?



日の出舎
施設入所 支援課
たか ばたけ みず き
高田 瑞季

- ①南の島 ②フルーツ ③犬



岡本ホーム・玉堤分場
就労継続B型 支援課
うえ はら ゆう か
上原 優和

- ①USJ グラム 香港 ②アイス、お肉（ハンバーグ） ③うさぎ



コイノニアかみきた
就労継続B型 支援課
まえ だ あか ね
前田 朱音

- ①韓国 ②白いごはん ③パンダ



コイノニアかみきた
就労継続B型 支援課
すざ やま こう へい
楯山 洸平

- ①沖縄 ②焼肉 ③鹿



コイノニアかみきた
生活介護 支援課
あん ざい か すみ
安齋 香澄

- ①南国（ハワイ） ②ラーメン ③ミーアキャット

日の出エリア施設だより

日の出舎だより

「ミニ作品展の開催」



1人でも多くの方に見ていただきたくて

「真冬の？こいのぼりプロジェクト」（前号で掲載）を開催しましたがコロナウイルス感染防止の為に外出自粛となった影響で、利用者のほとんどがイオンモールの展示会場に行くことができませんでした。

プロジェクト終了後、数名の利用者・職員の中から「このまま、作品を見ないで終わるのは辛いね」「会場に行くことができなかった利

用者のみんなに、日の出舎内で小さな作品展を開いて見てもらってはどうか？」という声が高まりました。そこで「日の出舎ミニ作品展」を開催することになりました。会場は施設内の共有スペース5カ所です。自分たちが作った作品を、間近に見られるようにレイアウトしました。

利用者に感想を聞くと、「私たちが作った作品を、大切に展示してくれてありがとう」「みんなにも見てもらえて、嬉しいです」という声が届けられました。

会期は6月19日～7月20日の1か月間で実施しました。

これからも皆さんと一緒に楽しく作品づくりを行っていききたいと思っています。

（上野 尚幸）



身近に飾って楽しんで

コイノニアかみきた だより

「サービス検討会」

今回の所内研修は、利用者支援への気付きを職員間で共有し、職員全体のサービス提供の質の向上を目指しています。また日中サービスだけでなく、ひとりで業務を行うことが多い、グループホームの職員も参加することで、支援の着眼点を共有し、各事業のサービスの枠を越えて幅広く支援を考えることを目的としています。

まず初めに、利用者が安心して活動に参加できるよう支援をしているケースの事例発表を行いました。

次に、3グループに分かれサービス提供に関するワーキングを行っています。事前に職員へのアンケートを実施し、その中から具体的な支援方法について深めていきました。こういう時は、どのような方法が利用者にとってより良い支援になるのか、少人数だからこそ活発な意見交換ができました。

支援員だけでなく、事務員、看護師も参加したことで多角的な視点で支援を考えることができました。

この研修では19名の職員が参加し、新型コロナウイルス感染拡大防止に基づき3つの密に配慮しました。大人数での研修は難しいと考えましたが、所内でTV会議システムを活用し、実りある研修となりました。サービス提供においてもこれまでの安定した方法と、新しい発想でより良い支援ができるよう、継続して所内研修に取り組みます。

（水原 咲子）



岡本福祉作業ホーム だより

「紙相撲大会岡本春場所」

コロナによる自粛要請の中でも前向きに楽しいことをしたい。少人数でも距離を保ちながら皆で笑い合えることをしたい。そんなことから1日楽しめる企画の模索が始まりました。初めは、ジェスチャーゲームなどを考えましたが、30分以上は難しいと判断し断念。悩んでいたところインターネットで検索したら「紙相撲」が目にとまりました。



個性的な力士がいっぱい

しかし、ただの紙相撲では面白くないと考え、思い思いに色や模様を描いてもらうことで他に類を

見ないカラフルで個性的な力士を創造できるのではないだろうかと考えました。また、距離を保ちながらどなたでも参加できる支援方法も生活介護職員全員で考えました。



優勝力士と記念写真

紙相撲大会岡本春場所当日。表彰状を賭けて14名の力士によるトーナメント戦。色とりどりの力士が妙に凛々しく見え、利用者も気合十分。「はっけよーいのこった！」思いもよらぬ方向に進んでいく力士に翻弄されながらも果敢に挑む姿には、感動すら覚えました。利用者の歓喜の声は、最後まで鳴り止むことなく終えることができました。次は、夏場所で激突です！
（関口 友則）

玉堤分場だより

「避難訓練」

昨年10月、分場は台風により被災し、施設内に浸水しました。その教訓から、水害避難訓練の不定期開催を定期の実施に変更し、毎年最低2回は実施することとしました。

春にも早速水害の訓練を実施し、その時の内容は、地震と水害の連鎖的な発生を想定して行いました。



水害を想定し、地上へ避難

職員の役割分担も毎回変えているので、気づきも意見も変わってきます。必要な人員や配置はもち

ろん、避難誘導のスムーズな指示、求められる情報や連絡先など、改めて多くの課題が明確になりました。一方で普段の支援が活かされたところもあり、実施する度に考えさせられます。

利用者とも訓練後は振り返りを行い、職員だけでなく、利用者にも訓練の意義や防災意識が高まるよう、促しています。

また、消防署にも避難訓練実施の報告と、訓練から生まれた課題や疑問について相談にのっていただきました。

日頃の支援が大切なのは当然ですが、いざという時の備えをしつかりと行うことで、より安全な施設を目指していきたいと思っています。

（細田 隼矢）



コロナ感染対策もしっかり！
販売会へ

泉の家だより

「新たな仲間を迎えました」

新たな仲間を迎えるかのように桜の蕾が開き始めた4月1日に入所式を行い、新たに4名の利用者を迎えることができました。例年ではボランティアや利用者のご家族など多くの方をお招きし、温かい雰囲気で行っていましたが、今回はコロナウイルスの影響により感染予防に努めるため、新規利用者のご家族のみ、お招きさせていただきました。



新規利用者の方ご家族と記念撮影

その他年間行事や日中活動、ボランティアが参加される活動が変更または延期、中止になるなど感染予防対策のために仕方がないとはいえ利用者、職員共にとても残念な思いを募らせていました。



公園でリフレッシュしました

そんな中でも、利用者同士で話し合い、それまで取り組んでいなかった折り紙や施設内に隠れたクイズを探して答える「泉クエスト」も生まれました。加えて、自粛期間中でも自宅で作業に取り組んだり、作業席の見直し等「今できること」を一生懸命行っています。

一日でも早くコロナ終息を迎えることを皆で願っています。

（船迫 剛史）

「自粛期間を経て」

この度の新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴い、通所自粛にご協力頂いた利用者、ご家族の皆様、不安を抱えながらも施設に通所して頂いた利用者、ご家族の皆様にお礼を申し上げます。

今号では、自粛期間中の過ごし方や大変だった事などをコイノニアかみきたの利用者、長田巨様のご家族にご協力いただき、Q & Aでお聞きしました。

Q1・自粛期間中はどのように過ごしましたか？

家族全員在宅でした。巨にはできるだけ規則正しく、コイノニアで日々やっていただいている活動（運動、字の練習など）に近いことをやらせるようにしていました。定期的にご連絡をいただいていたので、安心して過ごせました。

巨の相手だけをしているわけにはいかなかったので、どうしても放っておく時間が増えて、ストレスがたまり、（それだけが原因かどうかはわかりませんが）何年もなかった大発作を起こしてしまいました。

Q3・今後の通所で気にかけてほしいことはありますか？

いつこのような緊急事態がおきるかわからないので、在宅になった時の準備をしておかなければと思います。今回の経験で、生活介護の有難さを痛感しました。通所再開前にオンラインミーティングをやっていたのですが、これからの時代、通常でもパソコンやタブレットを活動の中に取り入れていただけたらと思います。

アンケートのご協力ありがとうございました。新しい時代に合わせた支援方法を再考してまいります。

（安齋 香澄）

訃報



社会福祉法人泉会の前理事長 橋向 敏治様が5月30日に逝去されました（享年83）
橋向前理事長は2001年から2013年の12年間、泉会の理事長を務められました。
ここに謹んでお悔やみ申し上げお知らせいたします。
なおご本人の遺志、ご家族の意向により6月1日近親者のみで葬送されましたことあわせてご報告申し上げます。

2020年度9月～12月予定表

行 事	販 売 会
9月11日（金） リモート交流会（泉の家・岡本）	9月 こひつじまつり（泉の家）
9月23日（水） 利用者交流イベント（コイノニア）	10月18日（日） 区民スポーツまつり（泉の家）
10月3日（土） 日帰り旅行（日の出舎）	11月 駒澤大学スポーツフェスティバル（泉の家）
10月5日（月） 移動水族館イベント（日の出舎・就労日の出舎）	12月2日（水） 多摩産材利用拡大フェア 2020（就労日の出舎）
10月9日（金） 日帰り旅行（岡本）	～3日（木）
10月18日（日） 日帰り旅行（日の出舎）	12月6日（日） 区民ふれあいフェスタ（泉の家・岡本）
11月6日（金） 日帰り旅行（泉の家・岡本）	
11月13日（金） 日帰り旅行（岡本）	
12月4日（金） ありがとうの日（泉の家）	
12月8日（火） 年納め会（岡本）	
12月11日（金） 日帰り旅行（コイノニア）	
12月12日（土） クリスマス会（日の出舎・就労日の出舎）	

（お知らせ）新型コロナウイルスの影響で記載の予定が変更や中止となる場合があります。また、恒例となっている行事につきましても、中止とさせていただいているものがございます。詳しくは、各事業所までお問い合わせ下さい。

* 社会福祉法人 泉会 *

法人本部 泉の家	〒157-0076 世田谷区岡本2丁目33番23号 ☎03(3417)3451(代) ☎03(3417)3463 izumi@izumikai.jp	コイノニア かみきた グループホーム こいのにあ	〒156-0057 世田谷区上北沢1丁目32番14号 ☎03(5316)2251 ☎03(5316)2252 koinonia@izumikai.jp
岡本福祉 作業ホーム	〒157-0076 世田谷区岡本2丁目33番24号 ☎03(3415)3366(代) ☎03(3415)4976 okamoto@izumikai.jp	日の出舎 就労日の出舎 相談日の出舎	〒190-0182 西多摩郡日の出町平井3030番 ☎042(597)1451(代) ☎042(597)2205 info@hinodesha.org
相談支援センター おかもと	（岡本福祉作業ホーム内） soudan-okamoto@izumikai.jp	グループホーム のぞみ	〒197-0804 あきる野市秋川2-3-1 ☎042(533)3608 ☎042(533)3609
玉堤分場	〒158-0087 世田谷区玉堤2丁目3番1号 ☎03(5707)9431(代) ☎03(5707)9433 tamatutumi@izumikai.jp		

編集後記

日頃の温かい皆様のご支援に感謝しつつ、利用者様の思いに少しでも多く応えられるように。そしてより良い毎日を過ごせますように前進あるのみです。 川崎